

北の物販倶楽部 謁見音声 書き起こし資料

2015年1月5日 謁見収録 No.01



はじめに

◎【推奨環境】

このレポート上に書かれているURLはクリックできます。できない場合は最新のAdobeReaderをダウンロードしてください。（無料）

<http://www.adobe.co.jp/products/acrobat/readstep2.html>

◎【著作権について】

このレポートは著作権法で保護されている著作物です。下記の点にご注意戴きご利用ください。

- ・このレポートの著作権は『北の物販倶楽部』に属します。著作権者の許可なく、このレポートの全部又は一部をいかなる手段においても複製、転載、流用、転売等することを禁じます。
- ・このレポートの開封をもって下記の事項に同意したものとみなします。
- ・このレポートは秘匿性が高いものであるため、著作権者の許可なく、この商材の全部又は一部をいかなる手段においても複製、転載、流用、転売等することを禁じます。
- ・著作権等違反の行為を行った時、その他不法行為に該当する行為を行った時は、関係法規に基づき損害賠償請求を行う等、民事・刑事を問わず法的手段による解決を行う場合があります。
- ・このレポートに書かれた情報は、作成時点での著者の見解等です。著者は事前許可を得ずに誤りの訂正、情報の最新化、見解の変更等を行う権利を有します。
- ・このレポートの作成には万全を期しておりますが、万一誤り、不正確な情報等がありましても、著者・パートナー等の業務提携者は、一切の責任を負わないことをご了承願います。
- ・このレポートを利用することにより生じたいかなる結果につきましても、著者・パートナー等の業務提携者は、一切の責任を負わないことをご了承願います。



北野会長：
場に、リベートがまだあります

真田 孔明：
え？20億の部屋なんですか？ひとつ？

北野会長：
そう

真田 孔明：
アラモネナ前の

北野会長：
ああ

真田 孔明：
海岸沿いの？

北野会長：
そうそう、こっち、こっち向きね？

真田 孔明：
はい

北野会長：
道路は前にあって建てるんだから

真田 孔明：
はい

北野会長：
だからこの、この価値観って言うのは、そのビーチに面するでしょ？

真田 孔明：
ああ

北野会長：
これが価値なんですよ



真田 孔明：

はい

北野会長：

ね、あの、孔明さんにこの間、ここで言ってた、あの、お金の作り方

真田 孔明：

はい

北野会長：

おんなじでしょう？これ？

真田 孔明：

うんうん

北野会長：

ね、ビーチに面してれば、ここなら200億になるのか？2,000億になるのか？私がずっと生きていたら、このやっぱロイヤルハワイを買って、ここで遊びたいなと思う

真田 孔明：

笑

北野会長：

そう思わん？え？ここいいよ？

真田 孔明：

うん

北野会長：

ね、ビーチ、これから左、ダイヤモンドヘッド、右にいい日落ちるのを見て、マイタイでも飲んで、「おお〜」ってこういう感じでおると

真田 孔明：

笑

北野会長：

ああ、人生生きて来てよかったなと、で人生は短いわけだからね、ま、皆さん若いから・・・俺と比較はできん、俺なんかもう長袖着ないと寒いもん

真田 孔明：



確かにでも最近、ハワイ寒すぎですよね？

北野会長：

寒い、ものすごい寒い

真田 孔明：

もの凄く寒いんですよね？ 笑 昨日今日、あったかいくらいですよね？

北野会長：

そうそう

真田 孔明：

まだ、これでも

北野会長：

今日が一番あったかい、俺が来た16日ぐらいは、15日か16日入ったんやけど

メンバー：

はい

北野会長：

そんな時はまだ、ふわっとしてた、あと、だっだっだっだっ、あの20日過ぎになると、エルニーニョか何かか吹いて

真田 孔明：

ええ

北野会長：

で、こう寒くなるんやと

真田 孔明：

う～ん

北野会長：

と、プールのおじさんが、いつも言ってるね

真田 孔明：

う～ん

北野会長：



で、あの～、ハワイ入って来ると、ある人が、俺、もっと年上のやね

真田 孔明：

笑

北野会長：

みんな俺に、名前覚えるの嫌だから、「少年！」

一同：

笑

北野会長：

忙しいから、少年！俺から今、会う人がいて、どう言えがいいんやかな？

一同：

笑

北野会長：

少年やぞ？ラスベガス行ってね、1つ、人生の中で大発見したのは、ね、あの、こう、機械（スロットマシン）あるでしょ？ボタン押す機械？

北野会長：

ね、初めてやったんやけど、おじさん教えてくれたん、朝、食事した時に、「うちの機械は、1ドル札、1ドルね。入ると当たる確率がものすごい高い」

真田 孔明：

へえ～

北野会長：

10枚も入れてやってみたの

真田 孔明：

うん

北野会長：

さすがね、やっぱ当たる確率あるの

真田 孔明：

ああ



北野会長：
高いの

真田 孔明：
はい

北野会長：
1ドルずつ入れれば？

真田 孔明：
ああ～

北野会長：
本当、当たる確率高くなる、コンピューターで

真田 孔明：
へえ～

北野会長：
出来レースよ

メンバー：
確か、なかなか入れないんですよね？

真田 孔明：
う～ん

メンバー：
100ドルとか入れてしまうか、1ドルでやらないですよね？

北野会長：
だから1ドル入ると、当たる確率がものすごく高くなる

真田 孔明：
う～ん

北野会長：
だから「それは何ですか？」みたいな事聞いたら、「うん、貧乏人に、あの、これ、夢、夢
ね」



真田 孔明：

笑

北野会長：

夢だよ、じゃ俺、貧乏人か？ 笑

真田 孔明：

笑

北野会長：

いや、それくらい、あの～こっちのこのハワイ在住の人も、いつかアラモワナ、まだ日あったらアラモワナの3階に、居酒屋、居酒屋ってのかね

メンバー：

あの、このショッピングセンターの3階ですか？

北野会長：

うん3階に

真田 孔明：

3階の、はい

北野会長：

白木屋ってのが

真田 孔明：

白木屋、ありますよね、はい

北野会長：

あそこ行くと3時、じゃね、5時までビールが3ドル

真田 孔明：

ああ～

北野会長：

覚えといて

メンバー：

はい



北野会長：
安い？高い？

真田 孔明：
3ドル？安いですよ

メンバー：
安い

北野会長；
安い、よし！すごい！孔明は

真田 孔明：
はい

北野会長：
5時になったら1ドル、覚えといて、5時になったら

真田 孔明：
はい

北野会長：
ビール1杯が1ドルになるの

真田 孔明：
外食で、ですよね？

北野会長：
そう

真田 孔明：
はい

北野会長：
だから、そこは賑わっとる

真田 孔明：
う〜ん

北野会長：



ね、で、やっぱハワイのおじさんも、那須のおじさんも友達だから、発想が100円ショップなんや、俺から言っても

真田 孔明：

ああ～

北野会長：

100円玉取りに行っとる、ね、那須のおじさんは、普通の人みんな機械、こう前からお金を入れるんやて、あのおじさんは、それを下側から

真田 孔明：

笑

北野会長：

わかる？これ？機械から取っとる人

真田 孔明：

う～ん

北野会長：

お金を抜いとる人ね

真田 孔明：

ああ～

北野会長：

で、誰も、チェンジしてる人がいないって、あの機械から

真田 孔明：

ああ～、全部吸い込まれちゃう

北野会長：

そう、全部いただき、わかった？だからMDMには、5,000室の部屋、ね、ほぼ、正月前後は満タンやと、という事は1万人の人が泊まってるわけよ

メンバー：

うんうん

北野会長：



ね、すごいやる？ね、機械だぜ？ありゃ？ただ、いや電気、あの～何かコンピューターの調整と、照明な

メンバー：

はい

北野会長：

それ何かかすりは、取られるらしいけど、だからあそこで洗濯屋やっても儲かるよ。いやお前、部屋が5,000もあって・・

真田 孔明：

うん

北野会長：

そう思う、こう発想がね、ほとんど底辺はそういう事にあった、あ！言わないよ！俺は！うん、ねえ、おじさん相手に、んなはっきりもの言うてもね、もう少年は俺の、ねえ、足元見てももの言うるとこ言うわれても弱るから、僕はただ、この投資っていう話じゃないけども、もともとここへ来て冗談で言ってた話が、こう日本人、こういうのあるよ、そうすると、「おい？こんな話来たぞ？面白れえぜ、おい、これやってみや」というね、せやども孔明さんに、前にワイン2、3本でこれ話した。

真田 孔明：

あ、ワイン？ 笑

北野会長：

「いや～孔明さんね、それはそうじゃねえよ、いつも金儲けなんて簡単だよ」、ねえ、投資をぱっと入れてさ、ね、そ～っとうしとれば、金が「でてっ」とこう増えるんやと

真田 孔明：

笑

北野会長：

そう思わなかった？孔明さん、この間書いた、「1200万が1億になる」、必死に働いたら、みんな死ぬから

真田 孔明：

笑

北野会長：

ね、そっと遊んどると



メンバー：

笑

北野会長：

儲かるよって話 笑 もう時間ならなかった？

真田 孔明：

あと3分です 笑

北野会長：

本当？立ち話の方が面白い

真田 孔明：

笑

北野会長：

いや、本当にでもそうなん、人生ってのは本当にそう、まあ、あの～100億超えたら、もっと違った人生があるみたい

メンバー：

う～ん

北野会長：

僕が聞くには、何か那須のおじさんいわくは、日本円にすると1,000ほど持っとるんやと、そうたいした事ねえ

真田 孔明：

資産じゃなくて現金で

北野会長：

そう、あ！いやだから資産は別よ

真田 孔明：

うん

北野会長：

ビルとか、簡単にできるのは金じゃねえ、あれは金じゃ・・・いやその。これ持ってたって、金、天井から降って来ないから



メンバー：

うん

北野会長：

これで儲けるっていうのが資産なのね？

真田 孔明：

うんうん

北野会長：

キャッシュの話、我々はベースはキャッシュだから

真田 孔明：

笑

メンバー：

キャッシュオンリー 笑

真田 孔明：

キャッシュオンリー 笑

北野会長：

いや、本当に、もうね、千円持っとる人はね、千円持っとるような食事しとるよね

真田 孔明：

うん

北野会長：

朝、ね、何？あんた？フォーシーズン？

真田 孔明：

はい

北野会長：

あそこにもね、玄関だけしかない、泊まるところはまた別のホテルを使っとるんやけど、朝食は
なんせ50ドルもするの 笑 これは欧米でもちょっと50ドルは高くないか？日本円にしたら
6,000円やろ？今？

真田 孔明：

うん



北野会長：

やっぱ高いよね？俺から言うത്？でも仕事がないから、要はだらつくわけよ、だらだらだらだらしとるわけよ、食べる事もなく、飲むわけでもなく、しゃべるわけでもなく、で人の方、よく見とる

真田 孔明：

笑

北野会長：

野郎は、どういう少年とかさ、ね、で最後にフロリダにも友達いるんやと、「少年に会いたい」言うもったから、一緒に行かないかい？」、「バカ野郎！俺はお前、ハワイ行って帰って」って 笑 孔明さんと話しせんといかんと

真田 孔明：

笑

北野会長：

ま、そういうような話が、こう遊んで歩くと、結構ありますな、もう時間になって

真田 孔明：

そうです、はい

北野会長：

言ってよ？

真田 孔明：

はい、時間になりました、すいません

メンバー：

はい、歩いて行きましょう

